



平成28年2月
三宅西5-785付近、安全確保のため、道路陥没を修理させていただきました。



平成28年2月
天美南2-117-22付近、安全確保のため、道路陥没を修正させていただきました。



平成28年3月
河内天美駅周辺の東京三菱UFJ前に、ゼブラゾーンと逆行を防ぐため、矢印を表示させていただきました。



平成28年3月
三宅西4-542-1 (株)汐見製作所前に、安全確保のためカーブミラーを設置させていただきました。

皆様の声が届き実現しました。



平成28年3月
三宅新道交差点の歩道橋を撤去し、横断歩道の整備をさせていただきました。



平成28年3月 三宅ランプ北手前、住吉八尾179号線が天美西方面まで開通するにあたり交通量の増加のため、2車線右折から直線右折へと変更させていただきました。



平成28年3月 阿保5丁目交差点手前の歩道で自転車が段差に気づかずけがをされたので、応急処置として朱赤蛍光塗料を塗らせていただきました。



平成28年3月
天美南2-192 ベルトミール前からホンダビジネス前までの道路舗装をさせていただきました。

市政に関する事など何でもお気軽にご相談下さい。



—KOMEITO—
公明党

かわちとおる通信

平成28年 7月発行

第19号

夏号

発行：松原市議会議員 河内 徹
住所：松原市天美東5-3-7
連絡：TEL・FAX/072-331-7582
www.komei-matsubara.net/

ごあいさつ

いつも公明党に対し、多大なるご協力・ご支援を賜りありがとうございます。7月10日に行われました第24回参議院選挙、公明、7選挙区完勝、比例区でも7議席を獲得し、大勝利を果たすことができました。応援していただいた党员・支持者の皆様に対し、心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

日本の将来を開くには、経済をもっと成長させ、その成果をきちんと分配するという「成長と分配の好循環」をつくり出す以外にないことを、公明党が一貫して主張してまいりました。社会保障の充実、保育や介護の基盤整備、若者・女性の活躍に向けた取り組みについて、更に加速させていくことがもっとも重要課題だと考えております。松原市においても、一億総活躍社会の実現を目指した取り組みとして、平成28年度予算に反映させていただきました。新規事業の地域活性化を目指した観光事業、次世代を担う若者世代の定住を目的とした婚活イベント、市内に住む親世帯と近居する子世帯などを対象とした住宅取得に係る費用の一部を助成することなど、また、子ども医療費助成事業の拡充や、地域子育て支援拠点事業の充実、高齢者自転車用ヘルメット購入助成事業等、小さなお子様から元希者の皆様までが、住んでよかったと言っていただけよう全力で取り組んでまいります。

今後、当選させていただいた国会議員と更なる連携を密に、公明党のネットワーク力を活かしながら、本市の市民生活向上の充実と、安全・安心の街づくりのため、全力で推し進めてまいります。今後も、更なるご協力・ご支援を賜りますよう宜しくお願い致します。

記念すべき第1回目の清掃に参加

WOOBC(清掃ボランティア団体) 本年3月16日に設立



実施日:平成28年5月29日

《西名阪自動車道高架下》
松原市小川4丁目~6丁目
付近の月1回の清掃活動が
行われ、記念すべき第1回
目の清掃に参加させてい
だきました。



平成28年 第2回 定例会

平成28年
6月21日

1. 教育現場の現状と課題について

Q 教育現場における熱中症対策についてお聞かせ下さい。



Q 熱中症予防のための運動指針に沿った対策を講じていると思いますが、現状をお聞かせ下さい。

Q 学校にウォータークーラーの設置について検討されては？

Q 人間力をつける意味において、アクティブラーニングの実践とその充実についての本市のお考えをお聞かせ下さい。



2. 災害支援活動と防災・減災対策について

Q 熊本地震を教訓に、本市が取り入れるべき対策についてお聞かせ下さい。



Q 自助の重要性と自助力向上への取り組みについての質問ですが、今回の地震で自助の重要性と自助力向上への取り組みは、市民の命を守る上でもっとも大切なことと思われます。今後さらなる向上を目指した取り組みとして、どのようにお考えなのかお聞かせ下さい。

A 全小中学校の校舎入り口にミストシャワーの設置や、平成28年度に小学校15校の学習室45室と中学校7校の学習室16室および中学校の図書室5室にエアコン設置工事を順次進めて居ります。

A 生徒児童に対しては、その未然防止のために、十分な睡眠をとり、必ず朝食をとるなどの基本的生活習慣の確立について指導するとともに、保護者に対して、保護者懇談会や学校便りなどの様々な機会を通じて啓発して居ります。

A 今後の設置については、検討してまいります。

A 文部科学省より示されたアクティブラーニングは、何を知っているかという知識の蓄積にとどまらず、学んだ知識や技能を活用し、そのことを通してどのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送れるかという資質・能力を育成することを基本とされております。本市として、未来を切り拓く自立心を育み、周りの人たちとの協働の学びを通じて人間力を高めることを大切に取り組んでまいります。

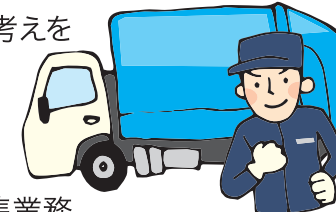
A 本市消防本部では、あらゆる災害対策に対応するため、まもなく発足する専門知識・技能を習得した専任救助隊を中心に、さらなる消防力の増強・強化を図ってまいります。

A 災害時には、まずなによりも、自分の身は自分で守ることが第一でございます。この自助の重要性につきましては、市の防災総合訓練や地域防災ネットワークプロジェクト訓練等、様々な機会を通じて、市民の皆様に啓発を行っております。今後さらなる啓発をおこない、自助力向上へと結びつけてまいります。



3. ごみ処理について

Q 不燃・粗大ごみの新たな戸別収集をおこなった場合の利点・課題について本市のお考えをお聞かせ下さい。



Q 導入後についての収集業務の段取りや、業者が混乱しない対策について、どのように進めていくのかをお聞かせ下さい。

A 平成29年1月から電話申込制による収集がスタートします。家庭の状況に合わせた収集日の設定が可能となり、利便性が向上しさらに申し込みに基づく戸別収集の実施で不法投棄ごみを防止し、減量化等、コスト削減にも努めてまいります。

A 今回、インターネット等による申し込みに対応した電話申込システムを導入することにより、収集日の調整と収集ルートを自動作成することが可能となります。システムの操作方法については、市で研修を行い、収集業務に負担をかけることなく進めてまいります。

4. クリエイト月ヶ瀬の利用促進について

Q 今後のクリエート月ヶ瀬における利用促進や将来のコスト縮減等を見据えた取り組みについてどのようにお考えなのかお聞かせ下さい。



A クリエイト月ヶ瀬につきましては、昭和62年に開設し、豊かな自然環境の中における野外活動及び集団生活を通じて健全な青少年の育成を図ることを目的とした施設であります。今後、市民の利用促進や利用者の少ない冬期の有効な活用方法などが課題となっております。施設のPRや魅力あるプログラムの提供に努めるとともに、効果的な施設運営について今後も調査・研究をしてまいります。

公明党の訴えで 平成28年度予算に導入されました!!

防災行政無線の配置40台 市内配置図

防災行政無線から新たな高性能スピーカーを配備する事で、現在より3倍聞こえがよくなり、市民の皆様に情報を伝えやすい環境の整備を進めます。
(平成28年4月～29年3月 配置完了予定)

「スピーカー集計図」



被災者支援システムの導入

市民や家屋の被災状況を庁内で一元的に管理することにより迅速かつ正確に被災者台帳を作成して、スムーズな被災証明・り災証明書の発行が可能となる。避難所の状況や支援物資の状況なども一元的に管理でき、避難時に支援が必要となる避難行動要支援者を把握できるシステムを導入します。
(平成28年8月 予定)

災害業務支援システム

